



かしまホットニュース

鹿島市の最近の話題や気になる話題をご紹介します。No.53

市のホームページでもご覧いただけます

1. 国道207号鹿島バイパス 全線4車線で開通！

かねてより工事が進められていた**国道207号鹿島バイパス**が完成し、**全線4車線**で通行が出来るようになりました。鹿島バイパスは、白石町深浦から鹿島市浜町までの**9.2キロメートル**の区間になります。昭和49年の事業着手から平成15年度の暫定2車線での全線供用開始を経て、令和2年度まで実に**46年**をかけて**全線4車線化**が竣工しました。4車線の全線開通により、交通の混雑緩和や観光振興、沿線の開発による産業振興などが期待されます。



全線4車線となった鹿島バイパス(久保山交差点付近)

2. 古枝小学校 ふるさと学習コンクール 最優秀賞！

令和2年度の「佐賀県児童生徒ふるさと学習コンクール」において、**古枝小3年生3人(北村紅葵さん、坂井星さん、小野原夢彩さん)**の作品が**最優秀賞**に輝き、12月12日に開催された佐賀県教育フェスタで表彰されました。ふるさと学習コンクールとは、県が県内の各学校などにおける郷土学習の推進・充実を図るとともに、ふるさと佐賀に対し誇りと愛着を持つ児童生徒の育成を図るため、平成29年度から行っているコンクールです。児童生徒が、自分の身近な地域や佐賀県のモノやコト、ヒトなどからテーマを設定し、授業や自由研究などで学習してまとめた作品を応募します。最優秀賞を受賞した作品タイトルは「**世界にほこる面浮立**」で、これまで長い間地域に受け継がれてきた**鹿島市の面浮立**についてわかりやすくまとめられています。受賞おめでとうございます。



最優秀賞 世界にほこる面浮立の作品

3. ベラルーシ共和国大使が表敬訪問！

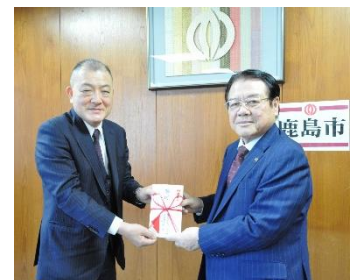
12月1日、駐日**ベラルーシ共和国大使のルスラン・イエシン**氏が鹿島市長を表敬訪問されました。ベラルーシ共和国(**首都はミンスク**)はロシアの西、ウクライナの北に位置する**人口約940万人**、面積は日本の約半分の**207,600km²**で、**リネン**(亜麻の繊維で織った薄い織物)の産地でもあります。今回、ベラルーシ産のリネン繊維を使用した製品を扱う企業の社長が太良町出身で、同町に販売拠点がある縁などで佐賀県を訪れられました。ベラルーシ産のリネンは、2019年に肥前浜宿にオープンした**ゲストハウス「まる」**の寝具にも使用されています。大使は、「今回の訪問をきっかけに、色々な分野で交流が出来たら」との思いを話されていました。



表敬訪問されたルスラン・イエシン大使(右)

4. (株)スーパーモリナガ様から寄附金贈呈！

12月1日、**株式会社スーパーモリナガ**様からご寄附をいただきました。堤浩一社長から「わが社では障がい者雇用にも力を入れており、**厚生労働大臣表彰**を受けたことをきっかけに障がい者支援にお役立ていただきたいと寄附をしております。」とのお話がありました。スーパーモリナガ様からは以前から**環境保全**や**障がい者支援**を目的とした寄附をいただいております。今回で**23回目**となります。市では、ご意向に沿って障がい者福祉支援に活用させていただきます。ありがとうございました。



寄附贈呈の様子

5. 「歩こう。鹿島。」 SAGATOCOスタンプラリー 鹿島市コース！

鹿島市では、「**歩こう。鹿島。**」をキャッチフレーズに、海・山・街を巡る**ウォーキングコース**を設定し、コロナに負けない心と体の健康アップに取り組んでいます。今回、佐賀県公式ウォーキングアプリ「**SAGATOCO(サガトコ)**」で、**鹿島の歴史やまちなみを堪能できるコース**を設定した**スタンプラリー**を行っています。また、スタンプラリー参加中に撮った写真をSNSに投稿すると、抽選で県内の**特産品が当たるキャンペーン**なども同時開催されています。皆さんの参加をお待ちしています。参加方法は、「SAGATOCO」アプリの「イベント」画面から「スタンプラリー」を選択し鹿島市を選んでください。

歩こう。
鹿島。



「歩こう。鹿島。」
ロゴマーク

佐賀県公式ウォーキング
アプリQRコード
<https://saga.karada.live/>

鹿島は色々なことに取り組んでいます。全国の方に鹿島を知ってもらうために、みなさんも、SNSで広めてください。

